



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10
 電話 098-930-2525(にこにこ)
 FAX 098-933-1324
 ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>
 メール info@ryokujukai.or.jp



題字：内間美幸（ケアハウスはいびすかす）



飛行日誌



母が他界して三年になる。母の認知症に気づいたのはいつ頃だったのだろうか。ずいぶん前のような気もするし、そんなに遠くもなかつたような気もある。

母は僕たちが施設に会いに行くたびに「家にかえりたい」と訴えた。そうそう毎回連れ帰るわけにもいかないが、何度も車椅子の母を自宅に連れて行った。ところが家に帰つても、あれほど帰りたいと言っていたわりには、母は特に喜びもせず、何かをするわけでもなく、黙つて居間に座つているだけだった。家に帰つてきたことを話しても、母の反応は今ひとつで、まるでそんなことなどには興味がないみたいに表情ひとつ変えずにいた。その後も何度も自宅に連れて行つたが、母は相変わらずほとんど喋ることもなく、静かに座つているだけだった。母にとつてはただいるだけで落ち着く場所だつたのかかもしれないけれど、それでも母はそんな佇まいに満足しているようにも見えなかつた。

その後も母は訪ねて来る人たちに「やあかい、けえいぶさん」と繰り返し訴え続けた。ある日、僕はふと思つた。母の言う『家』は物理的な建物のことだけを言つてゐるのではない。母にとつての家は、父と二人で一生懸命に子どもたちを育て、喜びや悲しみを分かちあいながら家族で共に過ごした『あの時』のことなのではないのか、と。

それは母が人生で最も輝き、家族に心底愛情を注いだ幸せな時間だつたのだろう。時を引き戻すことはできないけれど、家に帰つて来た母の前に子どもたちが集まつてアルバムを開きながら、母が大にした日々に少しでも寄り添うべきだつたと、今さらながら悔やまれてならない。それは僕たち子どもにとつてもかけがえのない大切な日々であり、親子が家族として幸せを享受した時間であつたのだから。

認知症になつて、母は時間や空間を越えて、自分の心を震わせる幸せの結晶だけを、たつた一つの希望として『家』を胸に抱き続けていたような気がする。

竹とんぼ

「七夕会」を開催！ ケアハウスていんさぐぬ花



7月8日(月)、ケアハウスていんさぐぬ花では七夕会が開催された。小渡施設長の挨拶の後、おやつを召し上がり、全員で『七夕の歌』を合唱した。利用者の皆さんのが書いた短冊の願い事が紹介され、「健康で幸せに暮らせますように」など願いごとのほか、「パリオリンピックで日本選手の活躍を応援しています」というメッセージがあつた。また、『肝がなさ節』を利用者職員全員で歌つたり踊つたりして、最後はカチャーシーを踊り、楽しい時間を過ごされた。(小橋川綾)



竹とんぼ

短冊に願いを込めて「七夕会」 緑樹苑デイサービスセンター



7月6日(土)、緑樹苑デイサービスセンターでは七夕会が開かれた。利用者に彦星・織姫の役を依頼し、今年の彦星は謝敷宗一さん、織姫は當眞禮子さんが快く引き受けてくれた。たくさんの拍手をもらい、照れた様子の織姫と彦星が笑顔で入場した。乾杯の合図で会がスタート。ピアノの演奏に合わせみんなで七夕の歌を歌つた。また余興では、みどり学童クラブの子ども達がそれの得意技を披露。縄跳びや竹馬、ブリッジや側転などを披露してくれた。

最後に利用者の皆さんが書いた短冊を紹介した。「長生き出来ますように」「いい天気になりますように」など様々な願い事があり盛り上がった。来年の織姫と彦星は誰がやっているかなど来年も楽しみにされていた。(知念綾乃)



サービスセンターでは七夕会が開かれた。

竹とんぼ

「父の日」祝い会を開催！ 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)緑樹苑



6月14日（金）に介護老人福祉施設緑樹苑では「父の日祝い会」が開催された。司会の小浜介護員の挨拶で始まり、橋詰金子課長より男性利用者の方々にお祝いの言葉が述べられ、プレゼント贈呈では、大嶺清一さんが男性利用者を代表して受け取り、笑顔を見せていた。職員による余興では、ダンスを披露。懐メロに合わせたダンスで、利用者の皆さん手拍子をされる方や一緒に踊る方もおり楽しんでいた。最後に全員でカチャヤーシーを踊り、父の日祝い会はお開きとなつた。（小浜守介）



竹とんぼ

緑樹苑デイサービスセンターの「父の日会」



（源河康弘）



6月14日（金）、緑樹苑デイサービスセンターでは『父の日』会が行われた。父の日ということで女性利用者に乾杯の音頭をお願いする、うちなーぐちで乾杯のあいさつをしてくれた。

その後、司会が父の日の由来を説明。アメリカから日本に伝わったことなどの説明に利用者の皆さんは興味深そうに耳を傾けていた。

職員による余興では『四ない三どん健康体操』を披露すると利用者の皆さんも真似しながら一緒に踊っていた。また民舞や三線ショーでは、皆さん笑顔で手拍子し、最後のカチャヤーシーでは一緒になつて踊り、盛り上がりがつた。最後は父の日のプレゼントが男性利用者に贈られ、皆さん笑顔を見せていた。

サービスセンターでは『父の日』を説明。アメリカから日本に伝わったことなどの説明に利用者の皆さんは興味深そうに耳を傾けていた。

竹とんぼ

ボランティアで「ハンドマッサージ」 緑樹苑デイサービスセンター



6月26日(水)、緑樹苑デイサービスセンターに、ボランティアでハンドマッサージを行っている倉石智恵さんが訪れ、利用者の皆さんにマッサージを施した。倉石さんはコロナ禍以前には定期的に緑樹苑デイサービスセンターを利用され、利用者の皆さんにマッサージを行っている。以前からいらっしゃる利用者さんがついていた。利用者の皆さんからは「とても気持ち良かっただよ、ありがとうございます。また来月も、よろしくお願ひします」と、笑顔を見せ、また一つ楽しみが増えたよう。

6月の「カフェタイム」



6月24日(月)、緑樹苑デイサービスセンターでは毎月恒例の「カフェタイム」を行った。今回はコーヒーと一緒に杏仁豆腐と抹茶ケーキセットが添えられ、皆さんデザートを乗せたプレートを見て嬉しそうな様子を見せていた。美味しいデザートとコーヒーを堪能して利用者との久しぶりの再会に話しが盛り上がり、利用者の皆さんからは「とても気持ち良かっただよ、ありがとうございます。また来月も、よろしくお願ひします」と、笑顔を見せ、また一つ楽しみが増えたよう。

手作りおやつ会



6月19日(水)緑樹苑デイサービスセンターで「手作りおやつ会」を行った。今回のメニューは「バナナチヨコクレープ」。職員がクレープ生地を焼き、利用者さんが分けして具材のバナナを切つ巴拉シス良く盛り付け、クリムの量などに配慮しながら、美麗に巻いて出来上がった。巻たクレープにワンポイントでクリームをチヨコンと付けて味出しで出来上がり! 利用者みんなで美味しく頂いた。(知念綾乃)

竹とんぼ

「遠遊会」に行ってきました! 緑樹苑デイサービスセンター



6月5日(水)緑樹苑デイサービスセンターでは、海中道路へ遠遊会(ドライブ)に出かけた。梅雨の合間の久しぶりのドライブで皆さんウキウキした様子で、車内では「晴れて良かった」「風が気持ちいい」と笑顔で話し、みんなが近くを散策し、皆さんに満足そうな表情が見られ、楽しい遠遊会となつた。(崎原さゆり)

6月誕生日会

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)緑樹苑



6月20日(木)に介護老人福祉施設緑樹苑では、6月の誕生会が行われた。今月は5名の方が誕生日を迎えた。司会の挨拶のあと、兼城正彦施設長から誕生者の方々へお祝いの言葉が述べられた。余興では、利用者さんによる「カラオケ大会」が行われ、沖縄民謡や懐メロ、演歌など様々な曲を歌い、大いに盛り上がった。(仲嶺潤)



竹とんぼ



今月の「題字」は…

ケアハウスはいびすかす 内間 美幸さん(75)

内間美幸さんの健康の秘訣は?…

「何でも残さず食べること！」

社会福祉法人緑樹会 令和5年度 決算報告

(自)令和5年4月1日～(至)令和6年3月31日

貸借対照表

令和6年3月31 現在

(単位:円)

資金収支計算書

(単位:円)

事業活動計算書

(単位:円)

【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	484,636,185	流動負債	123,694,230
固定資産	1,899,077,570	固定負債	175,746,400
基本財産	1,192,243,156	負債の部合計	299,440,630
その他の固定資産	706,834,414		
【純資産の部】		【事業活動による収支】	
		事業活動収入計	953,852,219
		事業活動支出計	848,676,790
		事業活動資金収支差額	105,175,429
【施設整備等による収支】		【サービス活動増減の部】	
		施設整備等収入計	0
		施設整備等支出計	35,411,430
		施設整備等資金収支差額	△35,411,430
【その他の活動による収支】		【サービス活動外増減の部】	
		その他の活動収入計	0
		その他の活動支出計	50,414,080
		その他の活動資金収支差額	△50,414,080
【特別増減の部】		【特別増減の部】	
		特別収益計	9,086
		特別費用計	309,835
		特別増減差額	△300,749
		当期活動増減差額	53,576,030
【繰越活動増減差額の部】		【繰越活動増減差額の部】	
		前期繰越活動増減差額	1,014,721,128
		当期末繰越活動増減差額	1,068,297,158
		その他の積立金取崩額	0
		その他の積立金積立額	46,000,000
		次期繰越活動増減差額	1,022,297,158

緑樹会のホームページにも決算報告及び事業報告を掲載しております。

ホームページアドレス <https://www.ryokujukai.or.jp>

